

図書・資料室だより

年間ベスト

2019年に図書・資料室でよく読まれた小説・エッセイを集めました。



『かがみの孤城』

辻村深月：著
ポプラ社 2017年
かがみの中の孤城に集められた7人の中学生。生きづらさをかかえた子供たちの再生を描くファンタジー作品です。2018年本屋大賞受賞作。

『そして、バトンは渡された』

瀬尾まいこ：著
文藝春秋 2018年
17年の人生で、父を3人、母を2人もち、7回も家族の形が変化した優子。けれども、いつでも全身で愛情をそそいでくれる家族がいた…。2019年本屋大賞受賞作。



『82年生まれ、キム・ジヨン』

チョ・ナムジュ：著
筑摩書房 2018年
一人の女性の、誕生してから学生時代、受験、就職、結婚、育児などの経験を通して、女性が人生の中で出会う困難や差別について描き、世界中で絶大な共感を得た話題作。



『一切なりゆき』

樹木希林：著
文藝春秋 2018年
2018年9月に逝去した著者が、30余年に渡り雑誌などで活字として遺した心に響く言葉を集めた一冊。



『たてがみを捨てたライオンたち』

白岩玄：著 集英社 2018年
「仕事で認められない」「孤独」「モテない」。もやもやしたものを抱えた3人の男性が、男としてのプライドに向き合った時、気がついた本音とは…。



『女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと』

西原理恵子：著
KADOKAWA 2017年
長い人生で、人は何度も転びます。そんな時、腐らずに立ち上がる方法を、明るくテンポよく教えてください。



『総理の夫』

原田マハ：著
実業之日本社 2016年
初の女性総理大臣となった凜子を「ファースト・ジェントルマン」となって後方支援する鳥類学者である夫の日記。



『わたし、定時に帰ります。』

朱野帰子：著 新潮社 2018年
ある理由から「定時に帰る」ことをモットーに働く結衣。ブラック上司、スーパーワーキングマザー、非効率男などの中で、「定時」を貫くことはできるのか…。働き方に悩む人の心に刺さる新しいお仕事小説です。2019年4月、テレビドラマ化。



さんかく☆ミニ講座

男女共同参画に関する、ことばや数字を紹介するコーナーです

県民意識調査



滋賀県では、令和元年9月10日から10月4日に「男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査」を行いました。調査対象は県内在住の満18歳以上の男女3,000人で、調査方法は郵送法、オンライン調査法の併用、有効回収率は41.1%（1,234人）でした。

この中で、「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に『同感しない』（「同感しない」「どちらかといえば同感しない」の合計）が59.5%となり、前回調査（平成26年）の53.2%から6ポイント増加し、6割近くになっています。

参考：滋賀県HP

男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査～「令和元年度男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査」結果概要～

NWECより

1月～3月のテーマは『人権』『多様性』『伝記』『人間関係』です。

男女共同参画の絵本を紹介



『ライオンのよいいちにち』
あべ 弘士：作
佼成出版社 2001年

ライオンのとうさんが、子どもと散歩にでかけます。

「うちの父ちゃんもライオンさんをみならってほしいわ」（イボイノシシのかあさん）「子守なんかできるもんじゃねえ」（ヒョウのとうさん）「こどもとおさんぼ？かんしんね」（ゾウのおばあさん）

ライオンのとうさんは、「わしは、子どもとさんぼするのがすきなだけだ」。

図書・資料室 ご利用案内

- 開室時間 9:00～17:00
- 1月の休室日 1～8日.14日.20日.27日
- 貸出（本・雑誌）15冊 3週間まで
（DVD） 2本 1週間まで
- 電話 0748-37-3735(図書・資料室直通)
0748-37-3751(センター代表)

☆県内在住・在勤・在学の方は、
どなたでもご利用いただけます。





図書・資料室だより

理系を選んだ女性たち



『もしかして私リケジョかも!』
滋賀県 2018年

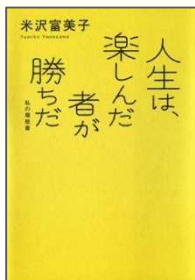
滋賀県内のリケジョの高校生4人が、大学や企業で研究に携わる女性にインタビューをしています。理系に進んだきっかけ、仕事内容や家庭との両立についてなど、理系進学を考える高校生ならではの質問が詰まったDVDです。



『令和元年版 男女共同参画白書』

内閣府男女共同参画局：編
2019年

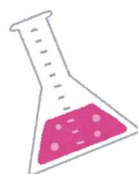
令和元年版の特集は、「女性の多様な選択を可能にする学びの充実」です。進学や就職などの進路選択に関する男女の相違の背景を把握し、女性が主体的な進路選択を実現するための環境整備の重要性を指摘しています。



『人生は、楽しんだ者が勝ちだ 私の履歴書』

米沢富美子：著

日本経済新聞出版社 2014年
今年1月、81歳で亡くなられた米沢富美子さんは、日本を代表する女性物理学学者です。「研究も家庭も」両方取ると決め、どんな専門にも勇猛果敢に挑んでこられました。波瀾万丈の75年の半生を明るく大阪弁で綴った自伝です。



『おもしろい！料理の科学』

平松サリー：著

講談社 2017年

私たちが日々、何気なく食べている料理には、たくさんの科学が関わっています。“どうして卵は固まるの？”“ドレッシングの油が分かれてしまうのはなぜ？”家で気軽に実験しながら、おいしい料理を作ってみませんか。



『考えよう！女性活躍社会2 「女性初」にインタビュー!』

孫奈美：編

汐文社 2017年

かつては男性ばかりだった職種に就き、生き生きと働く女性。様々な分野で働く日本人「女性初」の方のインタビューを収録しています。この先、みんなが働きやすい世の中になるには、どんなことが求められるのか考えてみませんか。



さんかく☆ミニ講座

男女共同参画に関する、ことばや数字を紹介するコーナーです

リコチャレ

わが国における女性研究者は、平成30(2018)年3月31日現在約14万人で、研究者総数に占める女性の割合は16.2%となっています。

これを専門分野別にみると、工学分野では、総数に占める女性の割合は6.2%(約2.6万人)で、理学分野では、同割合は14.8%(約2.5万人)となっています。研究者としての需要が非常に多い工学・理学分野において、女性の割合が特に少なくなっていることがわかります。

理数系科目を好む女子は近年増えてきてはいるものの、大学等で理工系分野を専攻する女子が少ないのが現状です。内閣府では女子生徒等に理工系への関心を持ってもらう機会を設けるために、「理工チャレンジ(リコチャレ)」としてさまざまな取組みをおこなっています。

参考:『令和元年版 男女共同参画白書』

G-NET シネマ

「ギリーは幸せになる」(字幕作品)

2016年/アメリカ/98分/監督:スティーヴン・ヘレク/原作:キャサリン・パターソン/出演:キャシー・ベイツ他

里親の元を転々として行く先々でお払い箱になってしまう問題児、ギリー。いつか実の母親と暮らすことだけを夢に見ていたある日、実母からの手紙を受け取ったギリーは、母親が住むサンフランシスコを目指すが…。

原作「ガラスの家族」もどうぞ

12月21日(土) 13:30~

《参加無料&申込不要》

滋賀県立男女共同参画センター 視聴覚室



男女共同参画の 絵本を紹介



『いつも みていた
ゆめをかなえた女の子
ジェーン・グドール』
ジャネット・ウィンター:作
福音館書店 2012年

8歳の頃からずっと、アフリカで暮らすことを夢見ていた女の子、ジェーン・グドール。タンザニアのゴンベの森でチンパンジーたちの生活を観察し、記録していきました。今まで誰もやらなかったことを、ためらわずにやり遂げる、勇気ある女性のお話です。

図書・資料室 ご利用案内

●開室時間 9:00~17:00

●12月の休室日 2日、9日、16日、
23日、27日~1月8日

●貸出(本・雑誌) 15冊 3週間まで
(DVD) 2本 1週間まで

●お問い合わせ先(電話)
0748-37-3735

(図書・資料室直通)

0748-37-3751(センター代表)

☆県内在住・在勤・在学の方は、
どなたでもご利用いただけます。



図書・資料室だより

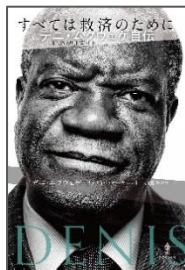


11月12日から11月25日までの2週間

「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されます。

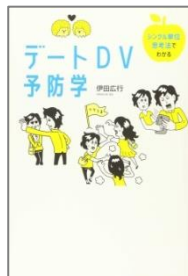
配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメントなど、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許されない行為です。また、女性に対する暴力の根底には、女性の人権の軽視があることから、女性の人権の尊重のための意識啓発や教育の充実を図ることが大切です。

『すべては救済のために デニ・ムクウェゲ自伝』



すべては救済のために
デニ・ムクウェゲ著／加藤かおり訳
あすなろ書房 2019年
コンゴ民主共和国では、レイプは紛争下において住民を服従させる手段として組織的に用いられています。被害を受けた女性たちの誇りを取り戻し、それを通じて国民全体も誇りを取り戻せるよう、世界に性暴力被害撲滅を訴え闘い続ける、2018年にノーベル平和賞を受賞した男性産婦人科医師の自伝です。

『シングル単位思考法でわかる デートDV予防学』



伊田広行著
かもがわ出版 2018年
恋人である2人が対等で非暴力的な関係であるためには、「シングル単位」の恋愛観を知り、深めていくことが大切だと著者は提唱しています。性的暴力、嫉妬の強さなどについて、どこから危険でどこからグレーゾーンかなどについても、表を用いて分かりやすく示されています。



令和元年度 内閣府
「女性に対する暴力をなくす運動ポスター」

『ファーストラヴ』



島本理生著
文藝春秋 2018年
「私、嘘つきなんです。自分に都合が悪いことがあると、頭がぼーっとなって、意識が飛んだり、嘘ついたりしてしまうことがあって…」。父親を刺殺した女子大生の本当の動機は何だったのか。この事件についてノンフィクションの執筆を依頼された臨床心理士が、その親娘関係を知ることで、彼女の苦悩を明らかにしていきます。
第159回直木賞受賞作。

『ストーカーとの七〇〇日戦争』



内澤句子著
文藝春秋 2019年
ネットで知り合った男性との別れ話がこじれ、恋人がストーカーへと豹変してしまった著者本人の実体験。被害届を出した後、どういプロセスを踏むのか、ネットへの誹謗中傷の書き込みは消せるのか、加害者の逮捕後に被害者がしなければならないことなど、知らないことだらけの、ストーカー被害の全容や問題の本質が見えてきます。

『DVはなおる 続 被害・加害当事者が語る「傷つけない支援」』



味沢道明・中村カズノリ・当事者共著
ジャパンマシニスト社 2018年
「加害者への脱暴力支援」「被害者への修復的支援」の両方を行ってきた著者のもとで支援を受ける被害者、加害者それぞれの体験談が交互に記されています。DVの起こった環境や状況、それに伴う家族の変容、支援を受けながら当事者が精神的に変化する様子などが生々しく語られています。

さんかく☆ミニ講座

男女共同参画に関する、ことばや数字を紹介するコーナーです



児童虐待防止推進月間

11月は児童虐待防止推進月間です。

児童虐待とは・・・

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、家の外にしめだす など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
ネグレクト	乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない、他の人が子どもに暴力を振るうことなどを放置する など
心理的虐待	言葉により脅かす、無視する、きょうだい間で差別的な扱いをする、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（DV） など

令和元年6月には、児童虐待防止法が改正され、「しつけ」として体罰を行うことが禁止されました。（令和2年4月1日施行）

参考：厚生労働省HP

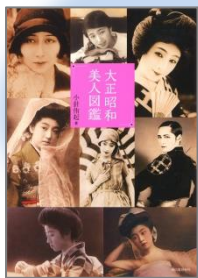
児童虐待かもと思ったら・・・

☎ 189 (いちはやく)

(児童相談所全国共通
3桁ダイヤル)

NWECより

10月～12月のテーマは 『芸術』『貧困』『歴史』『ライフコース』です。



男女共同参画の 絵本を紹介



『理想のママのつくりかた』

森野さかな：絵・文

自由国民社 2002年

「ママは とっても おこりんぼう。どなんと まるで かいじゅうのよう。ママは いつも いそがしい。ちっとも はなしをきいてくれない。あたしは さびしくなっ て りそうのママがいる りそうのおうちのえをかいだ」子どもにとって、理想のママってどんなママなのでしょう。本文中にある「ママ あたし いいことになるから」の一言にドキッとさせられます。

図書・資料室 ご利用案内

- 開室時間 9:00～17:00
- 11月の休室日 5日.11日.18日.25日
- 貸出（本・雑誌）15冊 3週間まで
（DVD） 2本 1週間まで
- 電話 0748-37-3735(図書・資料室直通)
0748-37-3751(センター代表)

☆県内在住・在勤・在学の方は、
どなたでもご利用いただけます。



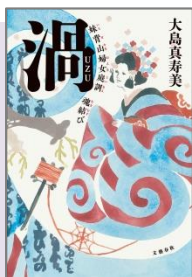
図書・資料室だより

新着図書案内



『なぜ女性管理職は少ないのか 女性の昇進を妨げる要因を考える』

大沢真知子:編著
青弓社 2019年
女性が管理職になれない／なりたがらない要因は何か。その1つに挙げられているのが「リーダー＝男性的」というステレオタイプであると著者は記しています。女性管理職へのインタビューや統計から、性差を超えた新たなリーダーシップ像を探ります。



『科学の女性差別とたたかう 脳科学から人類の進化史まで』

アンジェラ・サイニー:著
東郷えりか:訳
作品社 2019年
男女の脳や体、お互いの関係についての考え方の多くは科学者によってまとめられたもので、それが偏見にとらわれない客観的な事実であると信じられています。本書は「女脳は感情的」「人類の繁栄は男のおかげ」といった性差の定説を検証し、新しい女性像を明らかにしています。



『つみびと』

山田詠美:著
中央公論新社 2019年
23歳の母が、幼な子2人をマンションに置き去りにし、餓死に至らせた、実際に起こった事件に着想を得て創作されたフィクション小説。
母親が鬼母のように報道される一方、その背景には、虐待の世代間連鎖、貧困など、様々な要因が絡んでいます。「本当に罪深いのは誰なのか」について考えさせられる作品です。



『観察力を磨く 名画読解』

エイミー・E・ハーマン:著
岡本由香子:訳
早川書房 2016年
アートは、作者の意図、時代背景などが明確で、作品の状態が変化しないので、観察・分析した後、自分の分析が合っていたのかを「答え合わせ」することができます。
本書は「観察」「分析」「伝達」「応用」の4部に分かれ、観察力、分析力を磨き、日常のコミュニケーション能力を高めるにも役立ちます。



『むらさきのスカートの女』

今村夏子:著
朝日新聞出版 2019年
近所に住む「むらさきのスカートの女」と呼ばれる女性のことが気になって仕方がない「わたし」は、彼女を自分の職場に就職させて観察をつづけます。
どこか不穏な空気をかもしだす、第161回芥川賞受賞作です。



さんかく☆ミニ講座

男女共同参画に関する、ことばや数字を紹介するコーナーです



育児休業制度

育児休業制度とは、労働者が、原則として1歳に満たない子を養育するための休業制度です。なお、父母ともに育児休業を取得する場合や、保育所等に入れられないなどの場合には、育児休業期間を延長することができます。

また、父親は、母親の出産後8週間以内に育児休業を取得した場合、2度目の育児休業の取得が可能になるなど、男性も育児休業を取得しやすくなるよう制度改正もされています。

しかしながら、平成30(2018)年の労働条件実態調査では、滋賀県の男性の育児休業取得率は4.1%にとどまっています。県ではこの数値を「パートナーしがプラン2020」の計画重点推進目標値の一つとして、令和2(2020)年には6.0%を目指し、男性の育児への参画支援を進めています。

G-NET シネマ

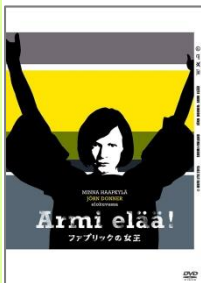
「ファブリックの女王」(字幕作品)

2015年/フィンランド/85分/監督:ヨールン・ドンネル/出演:

ミンナ・ハーブキュラ 他

戦後まもない1951年に「マリメッコ」を創業したアルミは、斬新なデザインのファブリックで、女性たちをコルセットから解放し、新しい時代のライフスタイルを提案することに生涯情熱を注いだ。破天荒なキャラクターと天才的プロデュース力で世界に愛されるブランドを成長させた「女王」の物語。

10月26日(土)13:30~《参加無料&申込不要》
滋賀県立男女共同参画センター 視聴覚室



男女共同参画の 絵本を紹介

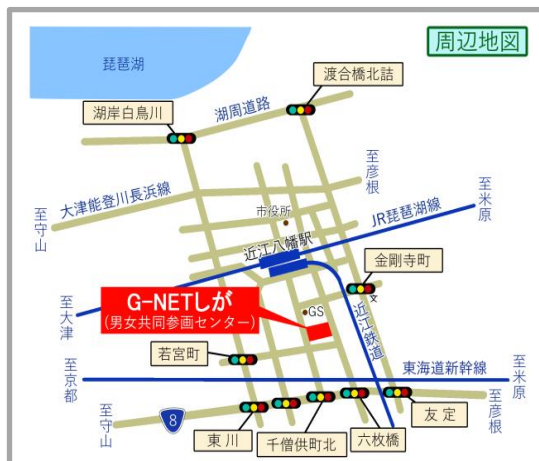


『ママが おうちに
かえってくる!』
トメク・ボガツキ:絵
ケイト・バンクス:文
講談社 2004年

ママがもうすぐことからかえってくる!
おみせをでて、えきについて、でんしゃにのって…。
そのころうちでは、パパが赤ちゃんのお世話に、夕食の準備にとおおいそがし。
一日の終わり、家族みんなそろって笑顔で食卓を囲みます。
何気ない家族の日常が、心地いいリズムにのって、生き生きと描かれています。

図書・資料室 ご利用案内

- 開室時間 9:00~17:00
- 10月の休室日 7日、15日、21日、22日、28日
- 貸出 (本・雑誌) 15冊 3週間まで (DVD) 2本 1週間まで
- お問い合わせ先(電話)
0748-37-3735(図書・資料室直通)
0748-37-3751(センター代表)
☆県内在住・在勤・在学の方は、どなたでもご利用いただけます。



図書・資料室だより

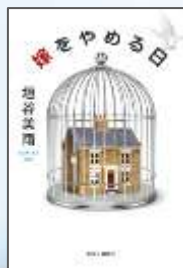
高齢者問題

介護・病気・お金・お墓の問題など、高齢者にまつわる様々な問題や悩みについて、考えることのできる本を集めました。



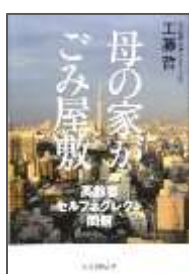
『私が誰かわかりますか』

谷川直子:著
朝日新聞出版 2018年
3年の老老介護に白旗をあげた姑に代わって、認知症の舅の介護をすることになった長男の嫁桃子。閉鎖的な田舎での世間体やうわさ話にふりまわされながらも、同じように介護を背負い奮闘する「長男の嫁」との交流を通し、老いの姿や死に立ち向かう看取り小説です。



『マンガで笑ってほっこり 老いた親のきもちがわかる本』

佐藤 眞一:監修
朝日新聞出版 2017年
老いてきた親とのやりとりの中で思わず「あるある」とうなずいてしまうシチュエーションをマンガで紹介。その行動を引き起こした親の感情と、それにどう対応すればよいのかを、老人心理学の専門家が丁寧に説明してくれます。親子共に、少しでもストレスが少なく、相手をいたわることのできるアドバイスが多く記されています。



『母の家がごみ屋敷 高齢者セルフネグレクト問題』

工藤 哲:著
毎日新聞出版 2018年
身近な人を失ったショックや、老化による体力の衰え、認知症などをきっかけに、自分の身の周りのことをしなくなる、高齢者の「セルフネグレクト」。本人、親戚、近隣住民への取材から現状をひもとき、行政や医療面における取り組みなどから事態の改善に向けての方策を模索しています。



『高齢者・障害者の災害時の避難支援のポイント』

災害時要援護者避難支援研究会:編著
ぎょうせい 2006年
災害時、高齢者や障害者などの要援護者の避難支援について国がまとめたガイドラインを解説した本です。
災害発生時の情報伝達体制、要援護者情報と個人情報保護とのかね合い、避難支援計画具体化などについて、取組事例とともに解説・提言しています。



『死後離婚』

吉川 美津子・芹澤 健介・中村 麻美:著
洋泉社 2017年
配偶者の死後、婚姻関係は自動的に解消されても、その家族との姻族関係が切れるわけではありません。その家族と絶縁し、結婚前と同じように赤の他人に戻る「死後離婚」。法的には書類一枚でできる「死後離婚」ですが、これを考える上で起こりうるトラブルについて、多面的に説明しています。

さんかく☆ミニ講座

男女共同参画に関する、ことばや数字を紹介するコーナーです



最低賃金

最低賃金制度とは、最低賃金法に基づき国が賃金の最低額を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとする制度です。

令和元年6月21日、最低賃金をより早期に全国加重平均1000円になることを目指すことが閣議決定されました。その後中央最低賃金審議会により、全国の引き上げ額の目安が発表されました。

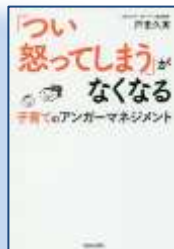
これを受けて、東京都では1013円に、また神奈川県では1011円に最低賃金が引き上げられ、ともに初めて1000円を超えることとなります。滋賀県でも27円引き上げられ、866円となります。

女性の割合が高い非正規雇用労働者においても、最低賃金が高くなることにより労働条件の改善や、生活の安定・労働力の質的向上などが期待されています。

参考：内閣府HP、厚生労働省HP

男女共同参画の
絵本を紹介

新着図書よ!



『ハルばあちゃんの手』
山中 恒：文／木下 晋：絵
福音館書店 2005年

ハルは海辺の小さな村に生まれた。「おや、ほくろのあるいい手じゃ。きっとこの子は器用だし、幸せになるよ」とハルの手をみて、みんながいった…。

物語の主役は「手」です。生まれたての手、年よりの手、かごを編む手、悲しみを押さえる手。手が暮らしを育て、愛をはぐくみ、死を見送る。ハルばあちゃんの手を通して、懸命に生きる女性の姿が浮かんできます。

図書・資料室 ご利用案内

- 開室時間 9:00~17:00
 - 9月の休室日 2日・9日・17日・24日・30日
 - 貸出 (本・雑誌)15冊 3週間まで
(DVD) 2本 1週間まで
 - 電話 0748-37-3735(図書・資料室直通)
0748-37-3751(センター代表)
- ☆県内在住・在勤・在学の方は、
どなたでもご利用いただけます。

